

実質輸出における概況品目とデフレーター

貿易統計速報の概況品目		デフレーターとして用いている 輸物価指数（2020年基準）	財別実質輸出の財分類				
			中間財	自動車 関連	情報 関連	資本財	その他 財
食料品		その他（残差）デフレーター（下記参照）					○
原料品		その他（残差）デフレーター（下記参照）					○
鉱物性燃料		石油製品					○
化学製品		化学製品、シリコンウエハ、プラスチックフィルム・シート、プラスチック積層品	○				
原料別製品	鉄鋼	鉄鋼	○				
	非鉄金属	非鉄金属（ <u>除く金地金</u> ）	○				
	金属製品	金属製品、機械工具	○				
	非金属鉱物製品	窯業・土石製品（除く炭素・黒鉛製品）	○				
	その他原料別製品（残差）	その他（残差）デフレーター（下記参照）					○
一般機械	原動機	原動機、自動車用内燃機関、船用ディーゼル機関、船外機、航空機用原動機部品		○			
	電算機類（含周辺機器） 電算機類の部分品	パーソナルコンピュータ・電子計算機附属装置			○		
	金属加工機械	金属加工機械、金属工作機械				○	
	ポンプ・遠心分離機	ポンプ・圧縮機、カーエアコン部品				○	
	建設用・鉱山用機械	建設・鉱山機械（除く建設用クレーン）				○	
	荷役機械	その他の輸送機械、建設用クレーン				○	
	加熱用・冷却用機器	民生用電気機器、冷凍機・温湿調整装置				○	
その他一般機械（残差）	はん用機器、生産用機器				○		
電気機器	半導体等電子部品	ダイオード・整流素子、トランジスタ、光電変換素子、集積回路、水晶振動子、圧電機能素子・フィルタ			○		
	音響・映像機器 音響・映像機器の部分品	電気・電子機器（ <u>除く半導体等電子部品</u> ）			○		
	重電機器	電子機器用変成器、発電機、電動機、電力変換装置				○	
	通信機	無線電気通信機器			○		
	電気計測機器	電気計測器			○		
	電気回路等の機器	電気・電子機器（ <u>除く半導体等電子部品</u> ）			○		
	その他電気機器（残差）	電気・電子機器（ <u>除く半導体等電子部品</u> ）、炭素・黒鉛製品			○		
輸送用機器	自動車	乗用車、バス、トラック		○			
	自動車の部分品	自動車部品（除くカーエアコン部品）		○			
	二輪自動車	二輪自動車		○			
	船舶	輸送用機器				○	
	その他輸送用機器（残差）	その他（残差）デフレーター（下記参照）					○
その他	科学光学機器	業務用機器、液晶パネル、眼鏡枠・レンズ			○		
	その他（残差）	その他産品・製品（除く窯業・土石製品、石油製品）、写真感光材料、鉄屑、銅屑、航空機部品（除く原動機）、自転車部品、繊維品、 <u>金地金</u>					○

（注）赤下線は今回（2026年5月）見直しで変更した箇所。
 デフレーターとして複数の指数を用いている場合には、輸物価指数のウエイトで加重平均している。
 2015年基準以前の対応関係については、萬・柴崎・長田・東「実質輸出入の見直しと活用のポイント」、
 日本銀行調査論文（2017年4月）を参照。

実質輸入における概況品目とデフレーター

貿易統計速報の概況品目		デフレーターとして用いている 輸入物価指数（2020年基準）
食料品		飲食品・食料用農水産物
原料品	木材	木材・木製品・林産物
	非鉄金属鉱	銅鉱、亜鉛鉱、モリブデン鉱
	鉄鉱石	鉄鉱石
	大豆	大豆
	その他原料品（残差）	非食料用農水産物、洋紙・和紙、塗工紙・建設用加工紙、パルプ、原塩、非鉄金属屑
鉱物性燃料		石油・石炭・天然ガス
化学製品		化学製品、シリコンウエハ、プラスチックフィルム・シート
原料別製品	鉄鋼	鉄鋼
	非鉄金属	非鉄金属（除く金地金）
	金属製品	金属製品、機械工具
	非金属鉱物製品	窯業・土石製品
	織物用糸及び繊維製品 衣類及び同附属品	繊維品
	その他原料別製品（残差）	その他（残差）デフレーター（下記参照）
一般機械	電算機類（含周辺機器） 電算機類の部分品	パーソナルコンピュータ、電子計算機附属装置、複写機
	その他一般機械（残差）	はん用機器、生産用機器、自動車用内燃機関、航空機用原動機・同部品
電気機器	半導体等電子部品	半導体素子（除光電変換素子）、光電変換素子、線形回路、モス型ロジック集積回路、モス型メモリ集積回路、混成集積回路、太陽電池
	音響・映像機器（含部品）	テレビ、オーディオ、カーオーディオ、録画・再生装置、デジタルカメラ・ビデオカメラ、液晶パネル
	重電機器	電気・電子機器（除く半導体等電子部品）
	通信機	有線電気通信機器、携帯電話機、無線電気通信機器
	その他電気機器（残差）	電気・電子機器（除く半導体等電子部品）
輸送用機器	自動車	乗用車
	航空機類	航空機部品（除原動機）
	その他輸送用機器（残差）	輸送用機器（除く自動車用内燃機関、航空機用原動機・同部品）
その他	科学光学機器	業務用機器（除く複写機）、液晶パネル
	家具	木製家具、金属製家具
	バッグ類	かばん・袋物
	その他（残差）	その他産品・製品（除く非食料用農水産物、洋紙・和紙、塗工紙・建設用加工紙、パルプ、窯業・土石製品、原塩）、記録メディア、金地金

（注）デフレーターとして複数の指数を用いている場合には、輸入物価指数のウエイトで加重平均している。

実質輸出における財グループとデフレーター（遡及系列）

分類	デフレーターとして対応させている物価指数
食料品	消費税を除く国内企業物価指数・類別「食料品」
織物用糸・繊維製品	輸出物価指数・類別「繊維品」・円ベース
化学製品	輸出物価指数・類別「化学製品」・円ベース
金属及び同製品（注1）	輸出物価指数・類別「金属・同製品」・円ベース
はん用・生産用・業務用機器（注2）	輸出物価指数・類別「はん用・生産用・業務用機器」・円ベース
電気機器	輸出物価指数・類別「電気・電子機器」・円ベース
輸送用機器	輸出物価指数・類別「輸送用機器」・円ベース
その他（注3）	輸出物価指数・類別「その他産品・製品」・円ベース

- （注）1. 「金属及び同製品」は、「鉄鋼」、「非鉄金属」、「金属製品」を足し上げたもの。
 2. 「はん用・生産用・業務用機器」は、「一般機械」、「科学光学機器」を足し上げたもの。
 3. 「その他」は輸出総額から食料品～輸送用機器の輸出合計額を差し引いたもの。

実質輸入における財グループとデフレーター（遡及系列）

分類	デフレーターとして対応させている物価指数
食料品	輸入物価指数・類別「飲食料品・食料用農水産物」・円ベース
繊維製品（注1）	輸入物価指数・類別「繊維品」・円ベース
鉱物性燃料	輸入物価指数・類別「石油・石炭・天然ガス」・円ベース
化学製品	輸入物価指数・類別「化学製品」・円ベース
はん用・生産用・業務用機器（注2）	輸入物価指数・類別「はん用・生産用・業務用機器」・円ベース
電気機器	輸入物価指数・類別「電気・電子機器」・円ベース
輸送用機器	輸入物価指数・類別「輸送用機器」・円ベース
その他（注3）	輸入物価指数・類別「金属・同製品」・円ベース 輸入物価指数・類別「木材・木製品・林産物」・円ベース 輸入物価指数・類別「その他産品・製品」・円ベース （上記3つの指数を輸入物価指数のウエイトを用いて、加重平均したもの）

- （注）1. 「繊維製品」は、「織物用糸・繊維製品」、「衣類・同付属品」、「織物用繊維及びびくず」を足し上げたもの。
 2. 「はん用・生産用・業務用機器」は、「一般機械」、「科学光学機器」を足し上げたもの。
 3. 「その他」は輸入総額から食料品～輸送用機器の輸入合計額を差し引いたもの。